

**写真3,500点を町に寄付
伊東忠次さんに感謝状を贈呈**

新 庄市在住で写真愛好家の伊東忠次さん(十日町出身)より、これまで長年にわたり撮りためた金山町の豊かで美しい風景写真約3,500点を町へご寄付いただき、12月9日に、^{ほしかわひろき}星川広喜金山町観光協会長より感謝状の贈呈が行われました。自然や町並み、四季折々の美しい景色を今に伝える貴重な記録であり、現在は金山町観光協会のSNSを中心に情報発信や観光PR素材として幅広く活用されています。



▲金山町観光協会
公式Instagramはこちら

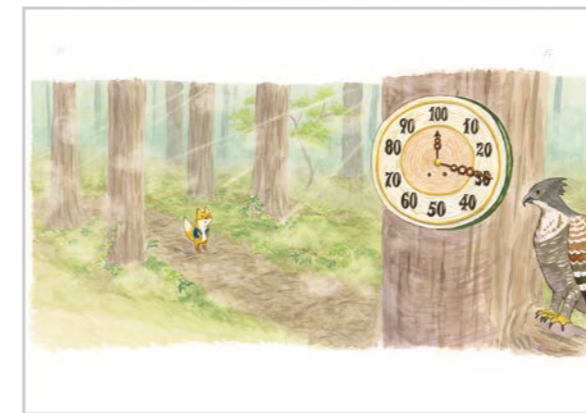
**東京都世田谷で山形金山市場を開催
約300名が来場**

11 月16日、タタハウス(東京都)で「山形金山市場～尾山台まるごと金山マルシェ～」が開催されました。8月、9月の関係人口スタディツアーの成果として、東京都大の学生による新スイーツの販売や、首都圏在住の参加者が制作した杉の端材アクセサリーを展示販売し、約300名が来場しました。ビーナッツ製品など金山の特産品も販売され、「初めて金山町を知った」「また金山市場に来たい」と好評の声が聞かれました。



**金山町の森林や林業を後世へ
100周年記念絵本を作成**

町 制施行100周年記念事業として、森林環境譲与税を活用し、金山町の森林や林業の啓発絵本「こんちゃんのボタン」を作成しました。町の木「金山杉」や町の鳥「クマタカ」、町の花「かたくり」などが登場する金山町を舞台に、キツネのこんちゃんが無くしたボタンを探しに町内を巡る物語になっています。作成された絵本500冊は認定こども園めぐたまや小学校へ寄贈し、森図書や中央公民館、子育て支援センターにも設置予定となっています。ぜひご一読ください。



一般社団法人
脱炭素推進協議会
たかはししんや
高橋伸也 代表理事

**制作の過程で見つけた
「宝物」を大切にしていきたい**

当法人は森林由来の脱炭素について啓発活動等を行っています。金山町の美しい町並みと自然に感動し、金山の人々に出会い、長くて広い視野が実現の秘訣だったと感じています。「こんちゃんのボタン」で見つけた宝物を、当法人も大切にしていきたいと思っています。

**園に絵本150冊を寄贈
佐藤町長による読み聞かせを実施**

1 月6日、認定こども園めぐたまで100周年記念絵本「こんちゃんのボタン」の寄贈式が行われました。寄贈式では佐藤英司町長から代表園児2名に150冊の絵本が贈られ、佐藤町長による読み聞かせが行われました。読み聞かせを聞いた小野真穂ちゃん(山崎)は「こんちゃんのボタンが時計にぴったりはまったので良かったなと思いました」と嬉しそうに感想をのべました。

